

ロシアは **ただちに** 戦争やめよ!

政府はウクライナ 支援に全力を



一千数百万人をこえる国内外の避難民…。ロシアは無法な戦争をただちにやめるべきです。

政府は、多くの女性や子どもたち、ウクライナの人々の命を守るための支援にいつそう力をつくすべきです。

日本共産党

日本共産党として募金呼びかけ 第1次分 2024万円を国連に

深刻な食料・医薬品不足が報道されるなか、懸命に支援にとりくむ国連、NGOへの資金援助がいま切実に求められています。日本共産党としても、独自に募金にとりくみ、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) に手渡しました。



国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) のナッケン鯉都駐日首席副代表 (右)、国連UNHCR協会の川合雅幸事務局長 (中央右) に募金を手渡す志位和夫委員長と田村智子副委員長 (左) = 10日、東京都内



憲法9条をもつ国として 「非軍事」の支援を

ロシア軍の攻撃をやめさせ、戦争を止めるために、日本政府があらゆる外交努力をつくすことを求めます。この機に乗じて、紛争当事国への軍事支援に道をひらくようなことは許しません。

自民 維新 「核共有」「9条改憲」 「力には力を」はプーチン大統領と同じ立場に

ウクライナを口実に、「日本も核兵器保有の検討を」、「憲法9条変えて軍事力行使ができるように、などと言う人たちがいますが、とんでもありません。「力の論理」に「力の論理」で対抗するというのは、ロシアとまったく同じ誤りを犯すことです。日本共産党は、「二度と侵略国家にならない」と誓った9条を生かし、平和を願う諸国政府と力をあわせることを呼びかけます。



2022年 3月号外
発行●日本共産党中央委員会
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

日刊●月3,497円 日曜版●月930円